**C型肝炎関連 定義の説明**

＜C型慢性肝炎＞

1、2に関しては、病名のみに着目しています。1はC型慢性肝炎の主病名がある場合、2は主病名に限らず、傷病名がレセプト上でみられる場合です。

3については、C型慢性肝炎で用いる抗ウイルス薬が使用されたID数を示しています。

＜C型肝炎による肝硬変＞

1は、主病名に限らない、＜C型慢性肝炎＞を同定する傷病名と、＜肝硬変＞を同定する傷病名が共に存在する場合の掛け合わせによって定義しています。

2は、＜肝硬変＞を同定する傷病名が存在する患者において、C型慢性肝炎で用いる抗ウイルス薬が使用されたID数を計算しています。

＜C型肝炎による肝細胞癌＞

1は、主病名に限らない、＜C型慢性肝炎＞を同定する傷病名と、＜肝細胞癌＞を同定する傷病名が共に存在する場合の掛け合わせによって定義しています。

2は、主病名に限らない、＜C型慢性肝炎＞を同定する傷病名と、＜肝細胞癌＞を同定する傷病名が共に存在する場合に、さらに肝細胞癌に対する治療（手術、ラジオ波焼灼術、経カテーテル動脈塞栓術、化学療法、分子標的薬）を行っている場合について計算しています。